

Business Model
Association

2019年 ビジネスモデル学会

海外コンベンションのお誘い in エストニア

3月4日(月)～7日(木) 4日間

海外コンベンションへのお誘い

「今すぐそこにある未来」を体感する …IT実験国家エストニア視察へのお誘い

ビジネスモデル学会では、21世紀のビジネスモデルや社会革新の実態を、現地に行って調査・体感するコンベンションを実施しています。

昨年は深セン市と広州市を訪れ、現地の政府機関、有力企業やスタートアップを訪ねて、中国のデジタル革命の最前線に触れてきました。それはメディアやネットで発信されている数多のレポートでは伝わることのないデジタル革命の実相を体感することであり、変わりゆく世界の確信を得る旅でした。

さて、北欧の小国エストニアは覇権主義的な中国のデジタル革命とは対照的に、小国としてのニッチをITに求めて、国を挙げて先進的なデジタル国家e-Estoniaの樹立を目指しています。そこでは政府サービスの多くがデジタル化され、国民の利便性の向上と行政コストの削減を極限まで追求しようとしています。そのバックボーンとなる技術もクラウド上の管理からブロックチェーンへの移行を図っており、仮想通貨に留まらないブロックチェーンのインパクトをいち早く具現化しようとしています。また、e-Residenceという電子国民制を導入し、起業家を中心に世界から人材を引き付けようとしているのです。

小国ゆえに大胆な国家デジタル化に突き進むエストニアの現地に行き政府を訪ね、起業家と交流し、人々の暮らしに触れることは、ブロックチェーンをコアテクノロジーとして成立する未来社会を一足先に体感することであり、その可能性と限界、魅力と問題をダイレクトに理解することに他なりません。多くの方々がご参加されることを願います。

ビジネスモデル学会 会長 平野 正雄

現地活動スケジュール(仮)

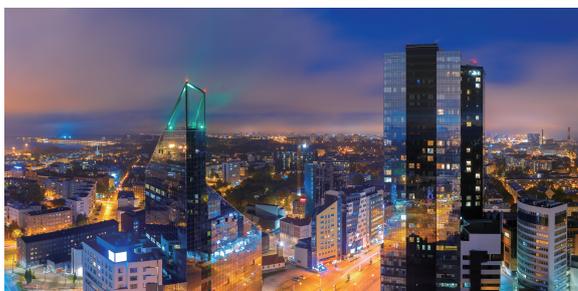
3月4日(月)	エストニア・タリンに到着 ※航空便選定・航空券予約/購入は各人の手配となります。	タリン 泊
3月5日(火)	(想定アクティビティ) ・e-Estonia Showroom 等の現地行政機関を見学 ・現地ベンチャー企業の見学 ・現地企業・参加者間での意見交換会 (上記日程、訪問予定箇所は現地調整の中で変更される場合があります。全部で6件程の訪問を予定しています。)	タリン 泊
3月6日(水)		タリン 泊
3月7日(木)	エストニア・タリンを出発 ※航空便選定・航空券予約/購入は各人の手配となります。	

エストニアについて

ソ連崩壊直前に独立した北欧のバルト三国の1国と知られるエストニアは、人口134万人程の小国であるが、NATOやEUに加盟するなど、西欧諸国との経済的、政治的な結びつきを強固にしている。世界遺産に登録されたタリン歴史地区を背景に観光産業も活発なこの国は、著名なSkypeを産んだ国でもあり、外国のIT企業の進出も多くソフトウェア開発が盛んで、ヨーロッパのIT市場におけるオフショア開発の拠点となっている。IT産業が堅調なことから、最近ではeエストニアと呼ばれている。

また、国際学力調査で欧州の上位国としても知られ、早期のIT教育に力を入れている。あらゆる行政サービスの電子化が進み、世界で初めて議会選挙に関してインターネットを利用した電子投票を行った他、議会においてもインターネットでの議会出席も許可されている。政府が発行する個人IDカードは15歳以上のエストニア国民のほとんどが持っており、行政サービスのほとんどが個人端末から済ませることが可能であり、保険証、免許証、EU圏内のパスポート、公共交通機関の運賃支払い、ショッピングのポイントなど企業のサービスもIDと紐づいていて、個人IDカード一枚で完結できる環境ができています。

このような背景から、エストニアは世界最先端の電子国家として昨今注目を集めている。



過去10回の海外コンベンション開催場所

2018年 中国 (深セン・広州)	2011年 バングラディッシュ (ダッカ)
2015年 カンボジア (シェリムアップ・プノンペン)	2010年 インドネシア (ジャカルタ)
2014年 パキスタン	2009年 モンゴル (ウランバートル)
2013年 ロシア (ウラジオストク)	2008年 シンガポール
2012年 ミャンマー (ヤンゴン)	2007年 インド (ニューデリー)

募集概要

開催日時: 3月4日(月)～3月7日(木)

募集人数: 20名

参加資格: ビジネスモデル学会 アカデミア会員・ビジネス会員・学生会員

ご参加費用: 15万円 ※現地費用のみのプラン

本募集期間: 11月12日(月)～12月28日(金)

※お申込人数が多い場合は、先にお申込み頂いた方を優先致します。
※現地費用のみのプランが基本となりますが、現地費用に航空券費用を合わせたプランをご提供します。

お申込み先/お問合せ先: yamamoto@biz-model.org (担当: 山本)

題名に「海外コンベンションの申し込み」と明記のうえ、
文面にお名前・所属/役職・お電話番号・メールアドレスをご明記下さい。